

H24 ⑤「緑と水のネットワーク形成」における調査研究

調査項目 「緑と水のネットワーク形成」における調査研究

調査年次 平成 24 年度

目的

緑と水を連携させることは、多様な生物の生息空間、物理的な生物の移動空間、微気象の改善、安全安心な都市環境、豊かな都市景観の形成と行った多層・多重な効果が期待されるもので、緑と水のネットワーク形成の推進が重要といえる。

こうした緑と水のネットワークを実現していくため、公園緑地、道路・河川、公共施設、民有地などを一体的にするネットワーク形成が重要であり、公園緑地部門のみに捉われず、関係部局を横断的に調整し緑と水のネットワーク形成に取り組んでいくことが必要であることから、今後の公園緑地部門で取り組むべき事業、他部局と連携して進めるべき事業等の具体的な事業展開の方向性について検討を行う。

概要

大都市の「緑の基本計画」におけるネットワークに関する位置づけ、アンケートによる各都市の緑と水のネットワーク形成の取り組み状況をの把握をおこない、ネットワーク形成を進めるうえでの課題等を抽出し今後の緑のネットワーク形成の検討のための資料集をとりまとめた。

結果

■ 緑と水のネットワークの意義・効果の整理

ネットワーク形成の意義を整理し、緑と水のネットワークにより期待される効果をとりまとめた。

■ 先進事例等の調査

「計画」、「整備」、「規制」、「助成・支援」、「PR・誘導」、「保全・買取」「管理」の7つのタイプで緑と水のネットワーク形成に関する事例を整理するとともに、企業の取り組みを整理した。また、国、都道府県が行う制度で、水のネットワーク形成に活用できる制度の整理及び既存文献等により水のネットワーク形成に関する有効な手法を整理した。

■ 大都市における緑のネットワーク形成の実態把握

大都市の「緑の基本計画」におけるネットワークに関する位置づけ、およびアンケートにより各都市の緑と水のネットワーク形成の取り組み状況をの把握をおこなった。

■ 水と緑のネットワーク形成を推進する上での課題

大都市へのアンケートにより、各都市が考える緑と水のネットワーク形成における課題について、公園緑地部門、他部局連携の部門にわけて整理した。

■ 緑と水のネットワークの実現のための検討

今後の緑のネットワーク形成の検討のための資料集として

- ①期待する効果を発揮するネットワークの形状
- ②効果的なネットワークを形成するための有効な知見
- ③そのネットワークを実現化するために考えられる手法(事例集)

をとりまとめた。

調査結果の反映等

キーワード 緑と水、ネットワーク、緑の基本計画、形状

事例公園等